



インスピレーションになるう

例会日：木曜日 12:30~13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 柳澤 会場監督 点鐘 加藤 会長  
国歌斉唱／ロータリーソング  
ゲスト 株式会社小矢部精機 代表取締役社長  
藤田 淳二氏

**会長挨拶／報告**

■誕生祝

牧野 明 さん (5/25・65才)  
室崎 靖 さん (5/29・75才)  
中野 健司 さん (6/2・66才)  
坂林 永喜 さん (6/3・55才)

■本日ご入会の折井新入会員にバッチ他贈呈  
藤田会員から紹介  
折井新入会員の入会挨拶

**新入会員のプロフィール**

氏名：折井 宏司 (48才)  
職業分類：銅製品製造  
勤務先：(有)モリタファクトリー  
Orii  
役職：代表取締役社長  
入会日：2019年5月23日



**幹事報告**

■次週の例会は、職場例会となっております。  
場所：キタムラ機械(株)  
点鐘：12:00  
送迎：11:30 高岡スポーツコア発  
■HN オータ二高岡 駐車場修理工事の案内

**< ニコニコBOX 27件 59,000円 >**

加藤会長／(株)小矢部精機 藤田社長をお迎えして。ナヌシ君がお世話になっております。本日、卓話よろしくお願ひいたします。  
田中副会長／ナヌシ君の今後の活躍が楽しみです。  
山本(政)幹事／(株)小矢部精機 藤田社長、本日の卓話よろしくお願ひ致します。折井さん、ようこそ高岡RCへ。  
高木君／藤田様、ようこそ高岡RCへお越しく下さいました。本日はナヌシさんの奮闘ぶりもお聞きでき

るか楽しみにしております。  
吉村君／藤田様、卓話とナヌシ君を宜しくお願ひします。  
藤田君／本日、折井宏司君が入会させていただきます。高岡銅器業界のホープであります。皆様のご指導よろしくお願ひします。感謝。  
柳澤君／折井さん、ようこそ高岡RCへ。ロータリーライフ楽しんでください。  
坪田君／5/19の5RC合同ゴルフ大会に多数の出席ありがとうございました。6/5のライオンズ対抗ゴルフコンペも宜しくお願ひします。  
伏江君／第3回親睦ゴルフ大会。ハンディーと年齢のお陰で2位となり感謝！坪田委員長ご苦労様でした。  
浅野(浩)君／19日の5RC対抗戦では、でかいと賞を頂きました。感謝！  
勝山君／第3回親睦ゴルフ大会にてハンディーに恵まれまして優勝することができました。ありがとうございました。  
塩崎(吉)君／5/19(日)国泰寺で開催された「禅の行」へ行ってきました。午前1時間、午後1時間の座禅と写経をしてきました。心が現れ大変充実した1日でした。案内いただいた吉村支社長ありがとうございました。  
梶谷君／昨日行われた北陸銀行高岡市内合同ゴルフコンペはおかげ様で大盛況でした。高岡RCメンバーも多数ご参加いただき有難うございました。  
室崎君／誕生祝ありがとうございました。いよいよ後期高齢者です。  
牧野君／誕生日祝いを頂き有難うございました。  
坂林君／誕生祝ありがとうございました。  
中野君／昭和28年6月2日誕生祝いを頂き、もうすぐ66歳です。  
藤田・山本(毅)・岡本(欣)・中野・竹中・浅野(弘)・竹田・福田・勝山・折井君／5番テーブル皆出席です。  
谷道君／本日早退させていただきます。



## ◆プログラム◆



### 卓話

『 会社紹介と  
ナヌシ君への期待 』  
藤田淳二 氏

株小矢部精機は 1969 年に創業、今年 6 月に創業 50 周年を迎えます。創業当時は 3 名で県内企業の下請けとして賃加工をしておりましたが、小松製作所様(コマツ)との取引を契機に事業を拡大、コマツの産業機械事業における主力製品であるプレス機のクラッチブレーキを量産受注、また自動車ボディを生産する大型プレスライン自動化設備の設計製造にも着手し、売上及び社員数は順調に増加しました。しかし、バブルが崩壊し売上の 90%を占めていたコマツからの受注量が激減、OEM ではなくメーカーとして歩む決断をしました。その後、大型プレスライン自動化の更新需要が大きかった韓国市場においてシェアを語れるまでに成長、同時に弊社独自の開発も積極的に行ったことで日系自動車メーカーからの直接受注も増え、大型プレスラインの自動化分野においてメーカーとしての地位を確立しました。その後、金融危機やリーマンショックにも直面しましたが、積み上げてきた技術力で乗り越えてきた結果、現在では特殊レーザー溶接システム(TWB)やアルミ搬送装置等、自動車の軽量化には欠かせない生産設備の設計製造を主な事業とし、売上 30 億円、社員数は 120 名、アメリカ、中国、タイに営業サービス拠点を構える企業へと成長しました。また、売上の 60%以上が輸出であり、今後は技術力の高い国内外メーカーとの協業や技術提携等も視野に入れ、多様化するグローバルニーズに対応可能なメーカーを目指しており、ナヌシ君には次世代のグローバル小矢部を築くフロンティアとしての活躍を期待しております。今後も、ナヌシ君共々、弊社の発展をご支援頂きます様、宜しくお願い申し上げます

5/29 (水) メインテーブルミーティング  
場所：海一・BRIDG BAR

